

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

粕屋警察署協議会

開催年月日時	令和4年5月26日 午後2時00分 から 令和4年5月26日 午後3時05分 まで	
開催場所	粕屋警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	委員10名
	警察署	署長、副署長、生活安全管理官、地域管理官、 刑事管理官、交通管理官、総務課長、警備課長、 事務局
議 事 概 要		
<p><b>【開会】</b></p> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察署協議会は、平成12年7月、各界の有識者からなる「警察刷新会議」が国家公安委員会に宛てて「警察刷新に関する緊急提言」を提出したことを受けて設立された。</li> <li>○ これから、各担当者が管内情勢や取組の概要を説明するので、忌憚のない意見をいただきたい。今後の粕屋警察署の業務運営に反映させるのでよろしくお願ひする。</li> <li>○ 粕屋警察署協議会を実のあるものとしていくために、今後とも継続して協力をお願いする。</li> </ul> <p><b>【議事】</b></p> <p>1 生活安全部門の管内情勢について（生活安全管理官）</p> <p>(1) ニセ電話詐欺</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県庁や市町村をかたった還付金詐欺が多発</li> <li>・ 被害者の約80%が65歳以上、大半が、老人会や地域の行事などに参加していない。</li> <li>・ 糟屋地区ニセ電話詐欺撲滅緊急対策会議を開催</li> <li>・ 粕屋署では、被害防止のポイントとなる「電話でお金はすべて詐欺」の啓発に尽力している。</li> </ul> <p>(2) 児童虐待（身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心理的虐待のほとんどが面前DV</li> <li>・ 粕屋署では、「かすや児童虐待防止ネットワーク」を構築し、広報啓発活動に尽力している。</li> </ul>		

## 議 事 概 要

### 2 刑事部門の管内情勢について（刑事管理官）

- (1) 暴行事件の増加
  - ・ 飲酒に起因する喧嘩事案などが増加
- (2) 窃盗事件の増加
  - ・ ディスカウントストアやコンビニエンスストアにおける万引きが増加
  - ・ 通勤通学者を狙う、駅駐輪場での自転車盗が増加
- (3) 事件検挙
  - ・ 連続賽銭盗事件の被疑者を検挙
  - ・ 現住建造物等放火未遂事件の被疑者を検挙

### 3 交通部門の管内情勢について（交通管理官）

- (1) 飲酒運転の撲滅
  - ・ 毎月9日を「粕屋警察署飲酒運転撲滅の日」に設定し、交通指導取締りを強化しているほか、キャンペーン活動等を実施
- (2) 交通指導取締り
  - ・ 速度超過、横断歩行者妨害、駐車関連違反に対する重点的な取締り
- (3) 通学路対策
  - ・ 朝夕の通勤通学の時間帯における重点的な取締り
  - ・ 住民の要望に応じた通学路早朝立番・パトロールの実施

### 【質疑応答】

- 委員から「スマートフォンを利用しており、毎日届く迷惑メールに困っているが、どうしたらよいか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から「対策1として、自分自身のメールアドレスを推測されないメールアドレスに設定する。対策2として、信用できないサイトにメールアドレスの登録や応募をしない。対策3として、迷惑メールに書かれているURLにアクセスしない。」旨の回答があった。
- 委員から「コンビニの駐車場で中高生がタバコを吸っているのを見かけたが、注意できずに帰ってきた。そのような時はどうすればよいか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から「少年健全育成の観点から110番通報してほしい。制服警察官のパトロール、学校への情報提供、煙草を販売した店舗への管理者対策等を行う。」旨の回答があった。
- 委員から「通学路における車の速度抑制対策及びパトロールをお願いできないか。」旨の要望があり、交通管理官から「住民の要望に応じて、交通立番や交通取締りを実施しており、今後も通学路の安全対策に努める。」旨の回答が、地域管理官から「地域課も住民の要望に応じて、制服警察官を街頭に出して、パトロールを行っているので、今後も要望があれば連絡してもらいたい。」旨の回答があった。
- 委員から「通勤通学時間帯の抜け道に対して交通規制等ができないか。」旨の要望があり、交通管理官から「住民の意見をまとめ、交通規制関係に関しては警察に、速度抑制のための物理ハンパや狭さくの設置については道路管理者に対し、区長から要望を申し入れるなどの方法がある。」旨の回答があった。

## 議 事 概 要

- 委員から「詐欺事件に対して、積極的に事件受理してもらいたい。」旨の意見があり、刑事管理官から「被害状況が判明した事件は事件受理を行っている。被害状況が判然としない事件は、継続事件として組織的な管理を行っている。」旨の回答があった。

**【閉会】**